

議 第 33 号  
令和8年5月28日提出

熊本市就学支援委員会委員の委嘱又は任命について

熊本市就学支援委員会委員を次のとおり委嘱又は任命したいので、議決を求めらる。

熊本市教育長 遠藤 洋路

(提出理由)

熊本市就学支援委員会条例(昭和53年条例第15号)第3条第2項に基づき、委員の委嘱又は任命を行うに当たり、熊本市教育委員会教育長事務委任等規則(昭和27年教育委員会規則第6号)第1条第11号の規定に基づき、教育委員会の議決を求めるものである。

これが、この議案を提出する理由である。

別添

令和8年度（2026年度）熊本市就学支援委員会委員（案）

区分	氏名	役職等	備考
学識経験者	菊池 哲平	熊本大学大学院教育学研究科教授	再任
	永友 真紀	熊本保健科学大学保健科学部講師	再任
	成尾 政一郎	成尾整形外科病院理事長	再任
	坂本 奈緒	向陽台病院診療部長	新規
	上野 弘恵	熊本託麻台リハビリテーション病院小児科医師	再任
	渡邊 健	わたなべ眼科クリニック院長	再任
	伊勢 桃子	熊本大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科講師	新規
	河田 将一	九州ルーテル学院大学教授	再任
	本吉 大介	熊本大学大学院教育学研究科准教授	再任
教育関係者	村上 利美	熊本市立桜井小学校校長	新規
	伊藤 孝美	熊本市立平成さくら支援学校校長	再任
	織方 日富	熊本市立龍田小学校教諭	再任
	日隠 聡	熊本市立鹿南中学校教諭	再任
	原口 郁子	熊本市立小島小学校教諭	再任
	岡田 智子	熊本市立あおば支援学校 小学部主事	再任
	上村 美紀	熊本県立熊本支援学校校長	再任
	徳永 貴子	熊本市立長嶺中学校養護教諭	新規
行政関係者	古閑 えりか	こども発達支援センター所長	新規
	木村 梓	健康教育課指導主事	新規

任期 令和8年（2026年）6月1日から令和10年（2028年）5月31日まで

熊本市就学支援委員会委員 選定理由

区分		氏名	所属団体・役職等	選定理由
(1)	学識経験を有する者	菊池 哲平	熊本大学大学院 教育学研究科 教授	熊本県の特別支援教育について、大学教授という立場から様々な場面でご示唆いただいております。専門的な意見を聴取したいと考える。
		永友 真紀	熊本保健科学大学 保健科学部 講師	黒髪小ことばの教室での勉強会へのご協力や言語障害に関する講演活動、読み書き・計算に困難さを抱えているこどもへの支援等に携われており、熊本市の特別支援教育に貢献したいというご意向がある。引き続き就学支援委員会の委員としてご協力いただきたいと考える。
		成尾 政一郎	成尾整形外科病院 理事長	熊本市の就学支援委員会において、整形外科医としてのご経験を活かし、肢体不自由の状態にある児童生徒の支援についてご示唆いただいております。引き続き委員としてご協力いただきたいと考える。
		坂本 奈緒	向陽台病院 診療部長	前任の小笠原委員の退任に伴い、新たに就学支援委員会の委員として、精神科・児童精神科医としての医療現場での豊富な経験を生かし、専門的なお立場からご示唆いただけるものと考えます。
		上野 弘恵	熊本託麻台 リハビリテーション 病院 小児科医	熊本市の就学支援委員会において、様々なご経験を活かし、特に自閉症・情緒障害を有する児童生徒の支援についてご示唆いただいております。引き続き委員としてご協力いただきたいと考える。
		渡邊 健	わたなべ眼科 クリニック 院長	熊本市の就学支援委員会において、長年の眼科医としてのご経験を活かし、特に視覚障害を有する児童生徒の支援についてご示唆いただいております。引き続き委員としてご協力いただきたいと考える。
		伊勢 桃子	熊本大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部 外科 講師	前任の、鮫島委員の退任に伴い、鮫島委員より推薦いただいた。患者の生活の質の向上のために医療現場でご活躍されており、就学支援委員会でも専門的なお立場からご示唆いただけるものと考えます。

		河田 将一	九州ルーテル学院 大学 教授	笑顔いきいき特別支援教育推進事業をはじめ熊本市の特別支援教育において、様々な場面でご示唆いただいている。引き続き委員としてご協力いただきたいと考える。
		本吉 大介	熊本大学教育学部 准教授	熊本市特別支援学校等教科用図書選定委員をはじめ熊本市の特別支援教育において、様々な場面でご示唆いただいている。引き続き委員としてご協力いただきたいと考える。
( 2 )	関係教育機 関の職員	村上 利美	熊本市立桜井小学校 校長	前任の大竹委員の退任に伴い、新たに就学支援委員会の委員として、長年特別支援教育に携わってこられたご経験と特別支援学級・通級指導教室設置校の校長としてのお立場から、専門的なご示唆をいただけるものと考えます。
		伊藤 孝美	熊本市立平成さくら 支援学校 校長	就学支援委員会の委員として、長年特別支援教育に携わってこられたご経験と特別支援学校校長としてのお立場から、専門的なご示唆をいただけるものと考えます。
		上村 美紀	熊本県立 熊本支援学校 校長	就学支援委員会の委員として、長年特別支援教育に携わってこられたご経験と特別支援学校校長としてのお立場から、専門的なご示唆をいただけるものと考えます。
		織方 日富	熊本市立龍田小学校 教諭	就学支援委員会の委員として、特別支援学校と特別支援学級の両方を担当されたご経験から、専門的なご示唆をいただけるものと考えます。
		日隠 聡	熊本市立鹿南中学校 教諭	就学支援委員会の委員として、特別支援学校と特別支援学級の両方を担当されたご経験から、専門的なご示唆をいただけるものと考えます。
		原口 郁子	熊本市立小島小学校 教諭	就学支援委員会の委員として、特別支援学級と通級指導教室の両方を担当されたご経験から、専門的なご示唆をいただけるものと考えます。
		岡田 智子	熊本市立 あおば支援学校 小学部主事	就学支援委員会の委員として、特別支援学校と特別支援学級の両方を担当されたご経験から、専門的なご示唆をいただけるものと考えます。

		徳永 貴子	熊本市立長嶺中学校 養護教諭	前任の工藤委員の退任に伴い、新たに就学支援委員会の委員として、養護教諭としてのお立場から専門的なご示唆をいただけるものとする。
( 3 )	関係行政機関の職員	古閑 えりか	こども発達支援 センター 所長	前任の岡本委員の退任に伴い、新たに就学支援委員会の委員として、福祉行政関係者として直接的にこどもの発達における相談に携わっておられるご経験から、専門的なご示唆をいただけるものとする。
		木村 梓	健康教育課 指導主事	前任の今坂委員の退任に伴い、新たに就学支援委員会の委員として、教育行政関係者と養護教諭と両方のご経験から、専門的なご示唆をいただけるものとする。

## 熊本市就学支援委員会 関連規定

### 熊本市就学支援委員会条例〔抜粋〕

#### （組織）

第3条 委員会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱又は任命する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 関係行政機関の職員
- (3) 関係教育機関の職員

#### （任期）

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

#### （委任）

第8条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

### 熊本市就学支援委員会運営規則〔抜粋〕

#### （委員）

第2条 委員会の委員は、次に掲げる者をもってあてる。

- (1) 学識経験を有する者  
大学関係者 心理学者 教育学者  
医師 内科小児科医 精神神経科医 整形外科医 耳鼻咽喉科医 眼科医
- (2) 関係行政機関の職員  
福祉関係職員  
教育委員会事務局職員
- (3) 関係教育機関の職員  
校長  
教員